

# エコなが

## 通信

温暖化防止かわら版  
<http://nccca.jp>

第19号

CO<sub>2</sub>を排出削減、吸収して環境保全！  
国内クレジット制度&  
オフセット・クレジット  
(J-VER 制度)

今どき！  
省エネ家電の紹介



ー長崎県下で企業の積極的なクレジット創出が始まっていますー

事例 **3** 森、山の育成でCO<sub>2</sub> 吸収  
真樹販売株式会社

クレジット認証！



日本の伝統建築を支える森のCO<sub>2</sub> 吸収事業

真樹販売株式会社は、林業を営む森林整備のプロフェッショナル。美しいヒノキを生産し、“柱を見せる木の家”を提案しています。ヒノキも20年前に比べると価格が四分の一と下落したため、徐々に山林所有者が木を植えなくなり、さらに違法伐採も増え、山の機能が失われつつあるのが現状だそうです。真樹販売株式会社では、山や森林を育て、CO<sub>2</sub>の吸収量を増やすことでクレジットの創出につなげています。今後、クレジットを購入する企業等とのマッチングが望まれています。

クレジット創出量  
**2300t-CO<sub>2</sub>**

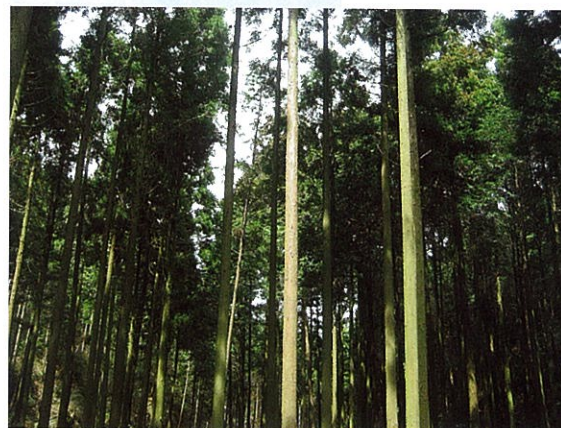
計量期間(2008~2012)  
-未販売(2013.3現在)-

売却資金は何に使われるの？

環境保全、低炭素社会  
へ森林の力を活用する  
財源に！



◀日本建築の柱材になる木(写真左)とは、若木のうちから枝打ちされた、節のない美しいヒノキの材木のこと。



同社が制度を利用する目的

真樹販売株式会社は、長崎市、西海市のヒノキ林を対象地とし、適切な間伐の実施による対象森林の健全性を確保するとともに、CO<sub>2</sub> 吸収量の維持・増加を目的としています。

〈森の力によるクレジット認証のしくみ〉

